

# わんにゃん通信



2013年  
6月号



過ごしやすかった季節から、むし暑い季節へと変わってきました。  
わんちゃん、猫ちゃんも私たちも体調を崩さないように注意しましょう！

暖かくなるにつれて増えてくるのが、ノミやマダニ。  
今月はこの、ノミやマダニ、その他の外部寄生虫についてのお話です。

## ①マダニ

### ・ライフスタイル

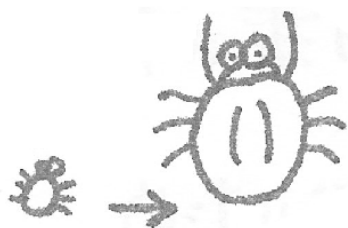
草むらなどに生息、動物が通った時にくっつく。  
成ダニ→卵→幼ダニ→若ダニ→成ダニ

### 症状

- 1. 大量寄生で貧血
- 2. 様々な病気を媒介
- 3. アレルギー性皮膚炎

#### 例) 犬のバベシア症

マダニが吸血する際に血管内に注入される原虫。赤血球を破壊する。  
貧血・元気消失・発熱・血色素尿などがみられ、死に至る場合もある。



未吸血  
(2mm位)

吸血後  
(1cm程)

## ②ノミ

### ・ライフスタイル

ほこり、じゅうたん、畳の目などに入り込み、成長。  
成虫→卵→幼虫→まゆ・サナギ→成虫

### ・症状

1. 大量寄生で貧血
2. ノミアレルギー性皮膚炎をおこす(吸血時に出る唾液中のタンパク質に反応)
3. 赤くなり、かゆみが出る
4. 瓜実条虫が寄生(ノミが媒介する寄生虫。虫体の一部が切り離された、米粒のような見た目で見つかることが多い)

こまめに掃除を  
することが大切！

環境が悪いと、幼虫・  
まゆのままじっと待つ

環境が良くなれば、  
成虫となって動物へ  
GO！



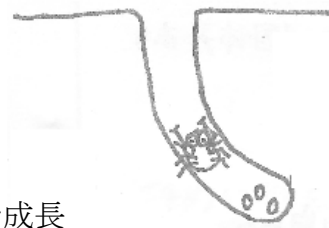
### ③カイセン 疥癬



#### ・ライフスタイル

皮膚にトンネルを掘って寄生。  
卵を産みつける→ふ化→幼ダニが皮膚下で成長

皮膚をかき取って  
顕微鏡で調べます



ヒゼンダニ

#### ・症状

顔・ひじ・耳・おなか・かかとに出やすい  
赤み、膨らみ、激しいかゆみ、出血性のかさぶた、  
かきこわすことにより細菌感染、脱毛

### ④毛包中(アカラス)



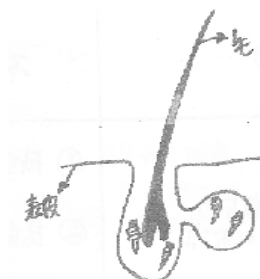
#### ・ライフスタイル

毛根部、皮脂腺に常在。年齢、栄養状態、ストレス、  
発情などが関係して症状が出る。

皮膚をかき取ったり、  
毛を抜いて毛根を  
顕微鏡で調べる

#### ・症状

目の周辺や口の周辺などの顔面、四肢に出やすい  
赤み、脱毛、フケ、かゆみ、進行すると化膿、皮膚のただれ、出血



ノミやマダニは、皮膚につけるだけの駆除剤で簡単に予防できます。  
疥癬やアカラスは、顕微鏡で調べないとわかりませんし、駆除が長期にわたる  
こともあります。わんちゃん・猫ちゃんがかゆがっていないか、皮膚に異常は  
ないか、こまめにチェックしてあげましょう。



### ～フィラリア予防の時期になりました～

まだ検査が済んでいないわんちゃんは6月中に検査をしましょう。  
予防は **6月から12月まで**です。最後まで忘れずに！！



担当：池田